

宮崎日日新聞2025年8月7日

建設現場で働く
お父さんすこい

都城で「参観日」

都城市の総合建設会社・大淀開発(堀之内秀一郎社長)は6日、お父さんらの働く現場を見学する「夏休み子ども参観日」を市内の作業現場などで行った。写真。家族ら約60人が参加した。

夏休みを利用して、家族に同社がどんな仕事をしているのか理解してもらおうと企画。子どもたちは造成中の現場や、建設に携わったバイオマス発電施設を見学。現場で使う重機の乗車



体験も行い、社員補助の下でアームを動かすなど操作に挑戦した。最後はグループ会社が運営する飲食店で食事を楽しんだ。

同社土木部に勤務する津田直人さん(50)の長男、朝陽さん(12)は「三股小6年」は「お父さんの仕事はすごいと思った」と感心していた。

著作権は宮崎日日新聞にあります